

# 相原中学校だより

第11号  
R2.3.1

## 本当に「できない」のか

校長 江戸谷 智章

「小さな空」や「ノヴェンバー・ステップス」などの名曲を世に送り出した、武満徹（たけみつとおる）さんという日本を代表する作曲家をご存じでしょうか。クラシック音楽はもとより舞台音楽からポピュラー音楽まで幅広く手がけ、映画音楽にいたっては90曲以上も作曲し、亡くなって20年以上がたった現在でも、彼の作った曲の音色は「タケミツ・トーン」と称されるほど世界から賞賛され続けています。そんな武満さんですが、驚くことなかれ、彼が身につけた音楽に関するほとんどの知識・技能は、誰かに教わったものではなくほぼ独学によるものだったといえます。

武満さんがはじめて音楽に強い関心をもつようになったのは、彼が中学校時代のことだったといえます。戦争のために勤労動員（注1）として労働にかり出された時、学生的身分でありながら軍に入隊させられていた見習士官から、その当時には厳禁とされていた外国の音楽のレコードを内緒で聴かせてもらったことが、音楽に目覚めたきっかけだったといえます。

すでに彼の感性は若くして研（と）ぎすまされていたのでしょう。いつか自分でもベートーベンのような日本にはない音楽をつくってみたいという熱い思いが、子どもながらに芽生えたといえます。しかし時代は戦時中、音楽をやりたくとも今でいう音楽教室や指導者が身近に存在するわけではなく、また専門的な指導書も簡単に手に入る時代ではありません。ましてや作曲家をめざしたいという彼の家にはピアノすらなかったといえます。

普通の人であればもうこの時点で自らの思いを断念してしまうところですが、そこは武満さんです。彼は、何が何でもピアノを弾きたいという強い思いにかられると、古本屋で買った教則本を片手に街に出て、道々歩きながらピアノの音がする家を見つけると、いきなりその家を訪ねてはピアノを弾かせてほしいとお願いして上がりこんだというのです。それも10回や20回の話しではないというのですから私たちの想像を超えています。更に信じがたいことには、当時の時代背景からでしょうか、そのことで一度も断られたことがなかったというから驚きです。

人は誰しも、ある目標をかかげその達成に向けて行動を起こしている最中に、何度も壁（困難）にあたり、時に自暴自棄（じぼうじき）になったりした経験があるかと思います。けれどどうでしょう、このことを「挑戦」という言葉に言い換えたならば、容易に目標が達成できないのはある意味当然なことですし、また、壁にあたることなくスムーズに達成できるような目標は、もはや「挑戦」というものからは、かけ離れているようにも思います。

私たちがもつ逆境を跳ね返していく力や、辛いことでも逃げずに足を踏み出し続けようと思う力は、ある朝起きたらいきなりその力が高まっていたなんていうことはありません。ある種の失敗や困難を乗り越えながらも工夫や知恵を総動員し、時に周囲の力を借りながらも一進一退を繰り返す体験の中から少しずつ育まれていくものだと思います。人は「できない」という言葉を安易に口にした瞬間、自らがすべての思考を止め、わずかな可能性でさえも閉ざしてしまうようにも思うのです。

あるテレビCMの中で、「壁にぶち当たったときはゴールが近い」と語っていた脚本家がありました。私には武満さんほどの勇気はありませんが、新たな年度に向けて、子どもたちに「熟考力・実践力・意思力」を語っていく以上、私自身もあらためて自分に負けないようにと鼓舞しているところです。

（注1）勤労動員 第2次世界大戦中、国の施策として、労働者不足を補うために中等学校以上の学生・生徒たちが、軍業や食糧増産などの労働に強制的に従事させられていた。



# 年度末を迎えるにあたって

副校長 中里 浩二

1年前のあるテレビ番組で、イチロー選手が子供たちにこんなことを言っていました。



**『できると思ったことは、できるとは限らないが、自分ができないと思ったら絶対にできない。自分に限界を作らないでほしい』**

彼が、自分自身で実践してきたことだから、とても重みのある言葉でした。彼のことを天才という人はたくさんいますが、私は「考え、努力することができる天才」だと思っています。振り子打法という打ち方で、日本のプロ野球の年間最多安打記録を作りましたが、大リーグに行ったらあっさり振り子打法はやめ毎年打ち方を研究し、思考し、努力し続け、幾つもの大記録を残しました。

努力することが苦手な私が言うのはおこがましいのですが、この『思考』と『努力を続けること』これは成長する上では、とても大切なことです。それプラス、他人の考えに耳を傾け、自分の考えを伝え、一つの方向性を導き出すというようなコミュニケーション力は、これからの社会ではとても大切になります。

3年生はこの相原中でその礎となるものを学び、見本となって示してくれました。生徒会活動や部活動、優輝祭など様々な場面で『しっかり考え(熟考)、それを行動に移し(実践)、継続する(意思)』を実践してくれました。次のステップでもこの3つの力をさらに伸ばしてくれることを願います。1, 2年生は3年生が残してくれた相原中の良き伝統を引き継ぎつつも、さらに相原中を成長させるためには何が必要かを考え、行動に移し、また新しい相原中を築いてほしいと思います。

## 3・4月の主な日程

### 3月

- 2日(月) 諸活動なし
- 3日(火) 1. 2年学力テスト  
公立定通分割選抜募集～4日  
美化週間～6. 10. 12. 19日  
3年生学年行事
- 4日(水) 生徒会委員会報告会  
生徒会専門委員会
- 5日(木) 卒業証書授与式予行
- 6日(金) 2年生生活改善講話
- 7日(土) PTA運営委員会・本部会
- 9日(月) 諸活動なし
- 10日(火) 卒業証書授与式前日準備  
3年生通知表配付



- 11日(水) 第38回卒業証書授与式
- 12日(木) 公立定通分割選抜学力検査～13日
- 13日(金) 2年生学年行事  
生徒会代表議会
- 17日(火) 1年生学年行事
- 18日(水) 公立定通分割選抜合格発表
- 19日(木) 諸活動なし
- 20日(金) 春分の日
- 21日(土) 新入生ジャージ引渡 10時～
- 23日(月) 諸活動なし
- 24日(火) 各学年集会 大掃除 諸活動なし
- 25日(水) 修了式 離退任式
- 26日(木) 学年末休業 ～4月5日



### 令和2年4月

- 6日(月) 着任式  
1学期始業式  
第41回入学式
- 8日(水) 避難訓練
- 9日(木) 1年生仮入部開始～27日
- 10日(金) 生徒個人写真撮影  
1・2年生身体測定
- 13日(月) 諸活動なし 尿検査  
3年生授業参観・保護者会  
学校給食開始
- 14日(火) 3年・あいほら級内科検診
- 15日(水) 1年生授業参観・保護者会
- 16日(木) 3年生全国学力学習状況調査  
1年生学力テスト



- 17日(金) 2年・あいほら級授業参観・保護者会  
3年生ブロック長会議
- 20日(月) 地区別集会・集団下校 諸活動なし
- 21日(火) 1年生内科検診
- 22日(水) 生徒会専門委員会  
優輝祭実行委員会
- 24日(金) あいほら級校外学習  
尿検査(2次)
- 25日(土) PTA新旧運営委員会
- 27日(月) 諸活動なし
- 28日(火) ブロック長副会議  
1年生部活動本入部
- 29日(水) 昭和の日

